



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

国際会長主題	「世を照らす光となろう」	“Be the Light of World”
アジア地域会長主題	「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」	“Years Bring Wisdom”
西日本区理事主題	「先頭にたつてワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 “Let's Y'smen Light Shine before Others, in the Club, in the Community, in the World”	
中部部長主題	「前へ！声を掛け合い1」	“Go forward! Call Together”
金沢クラブ会長主題	「より楽しく・より豊かに 伝えようワイズワールド」	

2012 10 月間強調 BF

今月の聖句

恐れてはならない、わたしはあなたと共にいる。驚いてはならない、わたしはあなたの神である。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手を持って、あなたをささえる。 イザヤ書 41 章 10 節

10月強調月間

世界につながる、世界をつなげるブラザーフッド基金 (BF)。使用済み切手収集から始まる国際交流の輪。あなたの貢献で世界のワイズはつながる。岡野泰和ファンド事業主任(大阪土佐堀クラブ)

10月例会プログラム

とき	2012年10月18日 (Thu.) 18:30~20:30		
ところ	金沢ニューグランドホテル		
会費	¥3,000(会員不要)	¥2,000 (メット)	司会 山本達也君
開会・点鐘	幸正一誠会長		
主 題	司 会 者		
ワイズ・ソング	一 同		
今月の聖句	司 会 者		
Happy-Hoursステイ	幸正一誠会長		
ゲスト紹介	澁谷洋太郎君		
挨拶	中部部長	荒川文門君	
食前の感謝	数澤輝夫君		
スピーチ	「キリスト教とホスピタリティの精神」 金沢YMCA理事長 朝倉秀之氏		
委員会報告	各 委 員		
ニコニコタイム	影山雅一君		
YMCAの歌	一 同		
閉会・点鐘	幸正一誠会長		

9月クラブ活動状況

第1例会 (9月20日 Thu.)	
メ ン :	伊藤、影山、数澤、高口、幸正、澁谷、西尾、山本 (8名)
出席率 :	89 %
メネット :	伊藤、数澤、高口、澁谷、山内、山本 (6名)
コメント :	西尾和晴くん
ゲ ス ト :	中矢進一氏
第2例会 (9月1日 Sat.)	
メ ン :	伊藤、数澤、幸正、澁谷 (4名)
メネット :	数澤、山内 (2名)

ニコニコタイム 12,100円
 クラブファンド 累計 35,600円

BFポイント
 切手 0 kg 累計 0 kg
 現金 0円 累計 0円

会 長	幸正一誠	書 記	山内健司
副会長	澁谷洋太郎	会 計	高口昇
前会長	数澤輝夫	メット会長	数澤淑子

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30
 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
 第二例会：毎月1日 18:30~20:00
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

「〇〇見える化」って・・・

高口 昇

最近、「〇〇見える化」という言葉が多方面で広く使われるようになり、お目にされた方も沢山いらっしゃると思います。

この「見える化」という語呂は個人的には結構新鮮な響きとしてインパクトがある言葉だと思っています。急速な勢いで進化を続けている「デジタル化」の時代にあって、何かしら「アナログ」のにおいがします。スマートさからは離れていると思いますが、逆に「粘り強さ」や「実践感」といった点では、近年社会的にも話題となっている取り調べ室での「可視化」という無機質な言葉とは一線を画しているように思えます。長々と前置きを述べましたが、私はこの「見える化」と今年の夏に少しばかりですが係りました。

大震災後の夏場電力不足が予測される中で、工場もビルも一般家庭までにも「節電」対策が要請され、大需要家の各企業は真剣に節電策を講じ、実績を残さなければならぬ事態となりました。このことを受け、ある御得意様の大きなオフィスビルにおける「電力節電対策プロジェクト」に参画しました。その時のオーナーへのプレゼン資料のタイトルが「〇〇ビル**電力量見える化**」だったのです。

一口に節電による電力量削減といっても掛け声だけでは容易に効果はあがりません。ハード(システム構築)とソフト(建物管理者の運用意識・社員の実行意識)相互が噛み合わない絵に描いた餅となってしまいます。私はハード面のシステム構築の工事担当として、電力会社・電話会社・機器メーカーとの調整・施工に携わりました。会社のトップは比較的恵まれた環境で働く社員達を「暑い・辛い・暗い・・・」の不満から我慢の意識に変化させなければなりません。納得させる確かな数字を見せる。つまりその手段として取り組んだのが「見える化」のツールだったのです。

2年目を迎えた今夏も「見える化」で構築したグラフデータ等がオーナー側のパソコンに表示され、各部署では空調を一時停止・一部消灯・エレベータ停止など電力カットを行っても社員等の協力によりスムーズに運用され、効果を発揮していると聞いています。何事もそうだと思いますが「改善」「環境変化」を実行しようとする、総論賛成各論反対は必ず起きます。多くの抵抗もあります。今、私たちの生活に直結する「消費税増税と社会保障の一体化」もあれだけ大騒ぎになりながらも庶民の私たちには何も「見えない」ままです。政治家や行政を行う方々には是非嘘のない「見える

化」で納得させて欲しいと思う今日この頃です。

朝倉秀之氏 プロフィール

1943年9月27日生まれ

1972年 東北学院大学大学院修士課程修了

1982年 北陸学院短期大学勤務

1987年 ロンドン大学研究員

1988年 北陸学院理事に就任 (現在に至る)

2008年 北陸学院大学副学長に就任

(現在に至る)

【9月例会報告】

9月はメネットナイトとして、例会の企画、運営がすべてメネット会に任せられました。7月からメネット会でスピーカーを選出、依頼し、各担当を決めて準備してきました。わがクラブのメネットは、日ごろからメンの例会に参加していますから、当日の例会は戸惑いもなくスムーズに運ばれました。スピーカーは山本メネットご推挙で、九谷焼に造詣が深い中矢進一氏。中矢氏は「九谷焼誕生秘話～古九谷誕生前夜(エピソード1)～」と題して、その歴史的背景について、まるで講談のように話してくださいました。要旨は次のようです。

20年来、九谷焼生誕地は、九州佐賀県有田の伊万里焼ではないかと言われてきた。(古九谷・伊万里産地論争と云われるもの。)

加賀藩三代藩主前田利常公、彼の奥さんは玉姫様。玉姫様(3歳)で徳川家からお輿入れ、利常公は7歳であった。(政略結婚)。古九谷を焼成した釜を古九谷古窯というが、東京大学考古学室によって、昭和45、46年に発掘されたが、これは備前古窯(有田)と構造や窯道具が酷似しているという。考古学的には議論はここまでである。これを歴史的に、酷似はなぜか?を考えてみたい。



江戸時代(17世紀前半)、徳川将軍家光(江戸幕府)

から抑圧を受けていた京都朝廷の後水尾天皇は、幕府に対し反感を持っていた。後水尾天皇と非常に仲が良かったのが加賀前田利常公。縁故関係にもなっていたし、利常公の娘の一人が桂宮家に嫁いでおり、桂離宮は加賀百万石の支援でもってつくられたという。また、那谷寺の復興も、後水之尾天皇の指示によって、利常公が復興されたお寺である。利常公は徳川家に対しては面従腹背であった。軍事力では徳川家に劣るから、軍事力に勝るものは文化であるとして、文化で天下をとるということで文化に力を入れた。

兄利長公から 122 万石を譲り受けたが、幕府から常に睨まれていた利常公は、長男光高に金沢城（80 万石）、二男利次に富山城（10 万石）、三男利治に大聖寺城（7 万石のちに 10 万石）と三藩に分立し、小松城（22 万石）入りした前田利常公は、加賀藩家老の本多政重の女を三男利治の正室にしたいというのが、政重は大聖寺侯の正室は大藩の姫君より採ることがよいとして、申し出を固辞する。そして本多政重が一時養子になっていた上杉家から徳姫が嫁いだ。

一方佐賀藩 35 万石の藩主鍋島勝茂の長女が上杉定勝の正室。鍋島・上杉・前田三家は姻戚関係にあり、前田家と鍋島家の関係が濃密な時代、古九谷が多くつくられた。しかし、この関係が薄れた元禄 6 年、佐賀版二代藩主鍋島光茂は、有田工人出稼ぎ禁止令と陶石移出禁止令をだしたことにより、古九谷の歴史は終わった。（文責 山内ミハル）

ノルウェイ・フィヨルドの旅Ⅱ

澁谷洋太郎

8月5日

国際大会も最後の礼拝となりスタバングルともお別れです。インドでの再会を期待して友とわかれました。わがグループも 7 名が帰路につき 24 名がベルゲン観光に出発です。4 時間の水中翼船による（ローカルの半島を巡る乗り合いバスのような）旅をしてノルウェイ観光の拠点であるベルゲンにやってきました。ベルゲンはノルウェイ第 2 の都市で人口は 24 万人、たしかにスタバングルより活気があり観光客が多いです。ここも北海石油採掘の拠点で恩恵を受けております。

8月6日

今日はバス・鉄道・船を利用しての 1 日観光です。拠点はヴォス・ミュールダール・フロム・グドヴァンゲルです。標高 900m から 20 km、1 時間で標高 0 m に急降下するフロム鉄道、豪快なフィヨルドの溪谷・

断崖など見どころ一杯です。

バス・鉄道乗り換え時に日本語が飛び交うので良く見ると東日本区の方たちも一緒です。列車が見どころ



に止まってくれて、写真撮影に大サービスです。昼すぎにフロムの港につきました。港にはスタバングルやベルゲン港で見た豪華客船が狭い港に 6 隻も停泊していて、私どもも気分だけ豪華な気持ちで雰囲気を楽しみました。

フィヨルドはどこにも羊が、群れではなく 1～2 匹草を食むのを散見します。持主は、敷地は、害獣はいないのか、羊飼いの大変さを思いました。

ディナーはこの旅はじめて参加者が揃ってテーブルを囲みました。ノルウェイはドイツによる影響を受けているので、料理は美味とはいきませんが、アルコールもいただき楽しいひと時でした。

8月7日

今日は街中観光です。100 年前の趣を残すドイツ商人（たら、サーモン仲買ハンザ商人）の居住跡やケーブルカーでの眺望を楽しみました。

港に面した魚市場は沢山の観光客でごったがえしており、観光客の年齢層も偏らず、若い人も高齢者もフィヨルドを楽しんでいるようでした。



ノルウェイ・スタバングル国際大会 9 日間の旅紀行を終わります。

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆ジャガ芋到着について

入荷日：10月13日（土） 時間未定

受け取り場所：山内宅

☆芋煮会（メネット会例会）のお知らせ

～YMCA少年会員ご招待～

恒例のメネット会主催「芋煮会」を下記により開催いたします。ご家族、お友達お誘いあわせの上、ご参加ください。

日時：2012年11月3日（土・祝）

10：30～14：00（雨天決行）

場所：内川スポーツ広場 TEL 076-229-4013

会費：500円（金沢クラブ会員無料）

持ち物：お椀、箸、敷物

☆中西部部会

9月15日（土）に開催された中西部部会に澁谷洋太郎君が参加しました。

~~~~~ YMCAのお知らせ ~~~~~

☆ながまちふれあいフェスティバル2012

日時：2012年11月11日（日）10：00～15：00

場所：中央公民館長町館・長町緑地・老舗記念館

主催：ながまちふれあいフェスティバル実行委員会

金沢市青少年団体連絡協議会

☆早天祈祷会

日時 2012年11月1日（木）6：00～7：00

場所 金沢YMCA集会室

Happy Birthday

山本 典子さん 10月27日

11月の担当

ブリテン執筆： 澁谷洋太郎君
山本 典子さん

卓話担当： 西尾 一朗君

原稿は10月25日までに山内までお願いします。

~~~~~ メ ネット 報 ~~~~~

暑い夏

暑い暑い夏、酷暑（極めて暑いこと）猛暑（激しい暑さ）が続く今年の夏はいつまで続くのでしょうか。とにかく人に会えば第一声「暑いねー！」の言葉が挨拶になっている。

例年はエアコンも夜中はタイマーをセットして寝るくらいで、あとは扇風機の風で充分であったが、今夏は「エコで協力」の合言葉も「熱中症」になったら何にもならないと理屈をつけ、タイマーは一応セットするが切れると目が覚めてスイッチを入れるの繰り返し。県内では30度を超える真夏日が、過去最多の記録を更新したと紙面に大きく報道されていました。9月の後半に入っても厳しい暑さが続いている。

先日は久しぶりに雨が降り、暑さが少々和らぐかな？と思いきやどんどん蒸し暑さがぶり返すありさまです。能登方面では一部水不足で節水が呼び掛けられ、地を潤す雨を祈るため雨乞いに由来する太鼓を天まで届けと打ち鳴らす。方や加賀では雷雨・豪雨・洪水・土砂災害と同じ県内にありながら自然界は様々である。連日の猛暑に街路樹や花壇の草花も雨待ち顔のようだ。この暑さに負けず毎日私の目を楽しませてくれるのが、グリーンカーテンのために植えた朝顔である。色とりどりの花を咲かせてくれる。

葉が茂らないのは種類なのか肥料のせいなのか、日差しをさえぎる目的であったが申し訳なさそうに小

さな葉がついている。だが花は大きく花びらはまるでフレアスカートを広げたようにして夕方まで咲いている。多い時は70数個も咲き誇り、居間から見えない2階の手すりまで手をのぼしている。

この2,3日は小さな葉も黄色くなり始め、10数個をやっと咲かせ晩夏を思わせます。

昨年の種がこぼれていたのか朝顔の根元に、ひっそりと風船かずらが小さな白い花をさかせている。ところどころに風船形の実がぶらさがっている、暫らくかわいらしい花とお付き合いができそう。

「暑さ寒さも彼岸まで」朝晩は少し涼しくなったが日中はまだまだ暑い、夏バテにならないように気をつけよう。

追記

私の属する民舞の会が（会員8名）ボランティア活動を続けてきた事で、去る9月2日文化ホールで開催された金沢市社会福祉大会で大会長表彰を受賞しました。

発足以来励まし合って20数年続けて来られたことに感謝しています。現在の活動は主に介護施設や地域のサロン等で利用者さんに見て頂くことです。いつも見てくださる皆さんから「元気」を頂いているので、もう少し頑張ろう！！が20数年になりました。（澁谷 節子 記）